

世界で革新的なアイデアを創出するプラットフォーム

IDEASCALE

IDEASCALE

IDEASCALEについて

活用例・事例

サポート

IDEASCALE

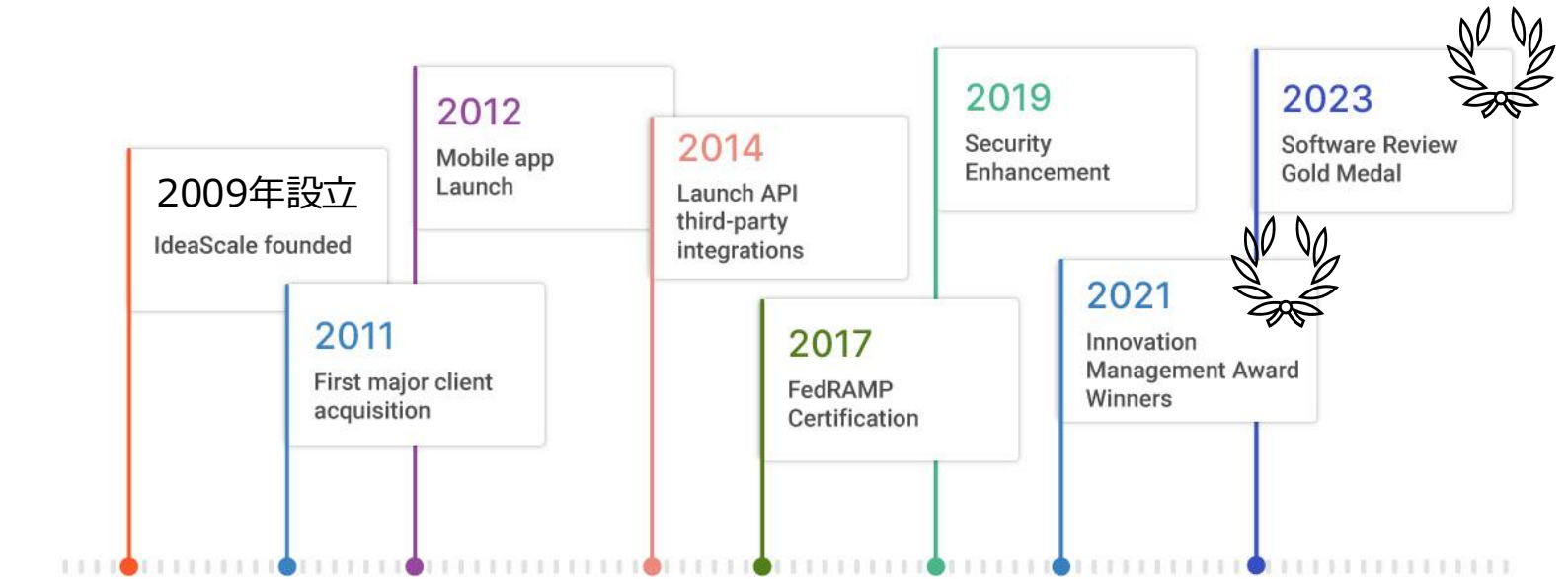
IdeaScale社について

IdeaScale社について

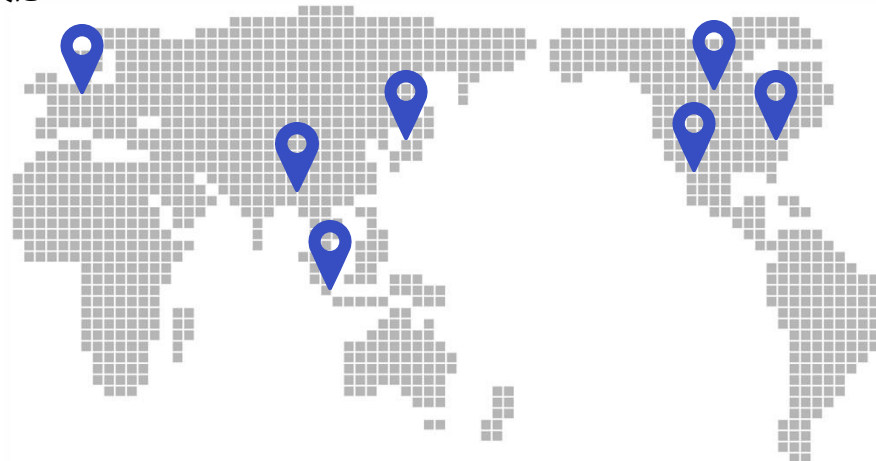
イノベーション管理
ツール「IdeaScale」

- 知的創造プロセスの例
- アイデアを出しやすく
- アイデアを
コンセプトに変換
- 仕組みに必要なエコ
システム
- 生成AIやテキストマ
イニング
- オンラインホワイト
ボード
- タスク管理
- 分析レポート

IDEASCALE



オバマ米国大統領の
イノベーション政策に
よって誕生



- カリフォルニア
- ワシントンDC
- バングラディシュ
- カナダ
- ドイツ
- シンガポール
- 日本

IdeaScaleについて

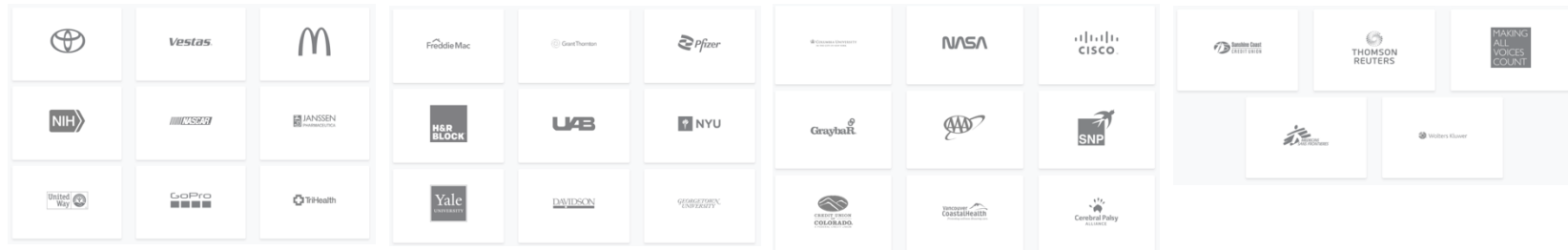
アイデアスケールは、多くの顧客で革新的なアイデアを創出しています



IdeaScale社について

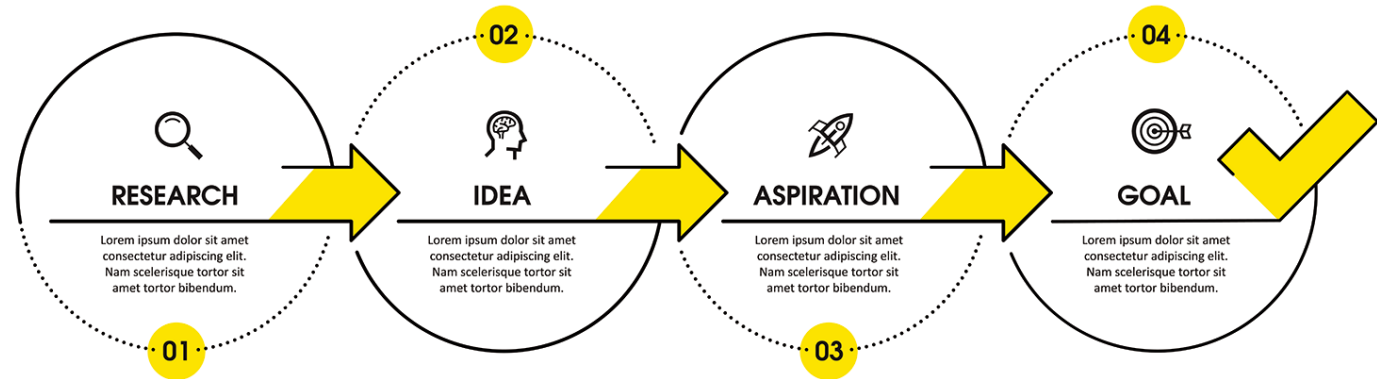
イノベーション管理 ツール「IdeaScale」

- 知的創造プロセスの例
- アイデアを出しやすく
- アイデアを
 コンセプトに変換
- 仕組みに必要なエコ
 システム
- 生成AIやテキストマ
 イニング
- オンラインホワイト
 ボード
- タスク管理
- 分析レポート



IdeaScaleについて

IdeaScale（アイデアスケール）は、知的創造性業務をプロセス化し、組織内外の知識、経験、アイデアなどの知的財産を蓄積して活用することで、新しい価値を創り出したり、価値の継続と向上を促進するイノベーション管理プラットフォームです。



IDEASCALE

機会と脅威の判定

失敗と成功の経験

アイデア・価値をリサイクル

革新的なアイデアの収集と蓄積

知的創造業務をプロセス化

イノベーションのポートフォリオ・分析レポート

IdeaScale社について

イノベーション管理ツール「IdeaScale」

- 知的創造プロセスの例
- アイデアを出しやすく
- アイデアをコンセプトに変換
- 仕組みに必要なエコシステム
- 生成AIやテキストマイニング
- オンラインホワイトボード
- タスク管理
- 分析レポート

IdeaScaleを活用した知的創造プロセスの例

IdeaScale社について

イノベーション管理ツール「IdeaScale」

- 知的創造プロセスの例

- アイデアを出しやすく

- アイデアを
コンセプトに変換

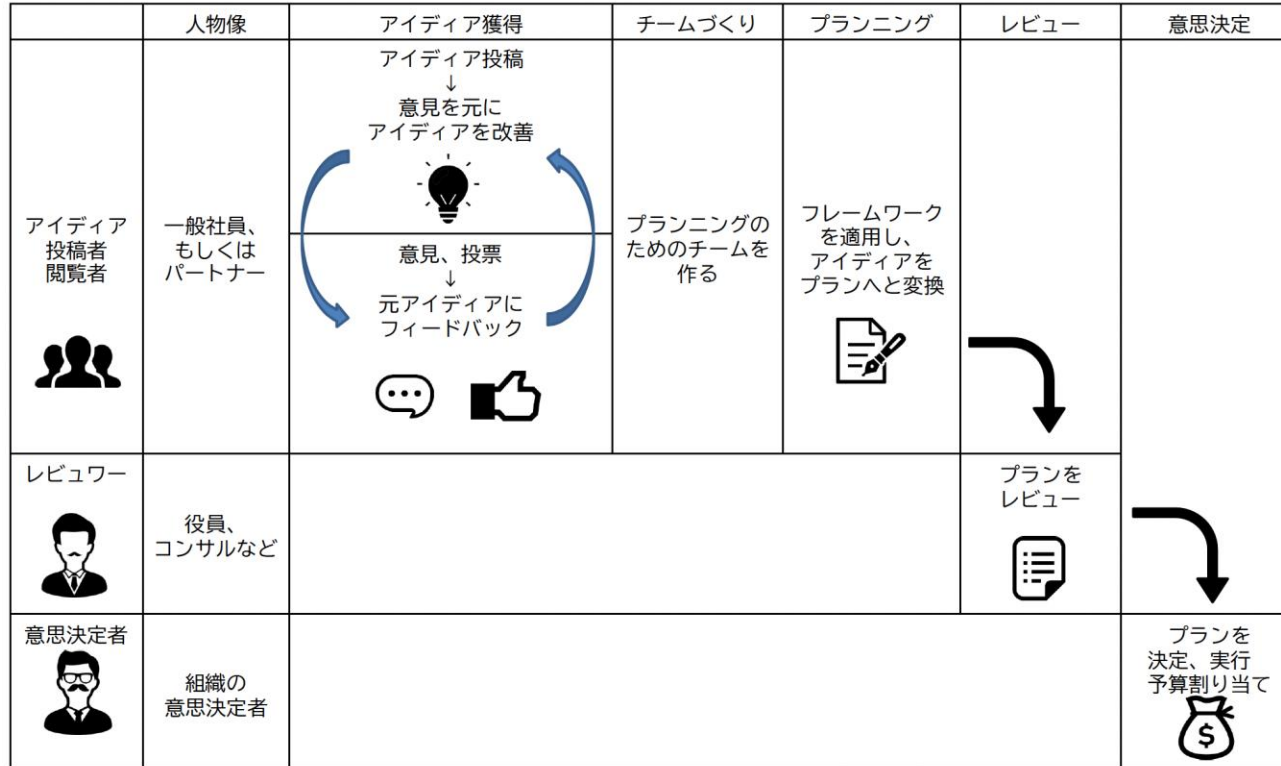
- 仕組みに必要なエコ
システム

- 生成AIやテキストマ
イニング

- オンラインホワイト
ボード

- タスク管理

- 分析レポート



知的創造プロセスは5つにテンプレートを活用して価値を具体化できます。
プロセスは個別カスタマイズ可能

アイデアを出しやすくする仕組み

IdeaScaleは、組織内外のメンバーからのアイデアや意見を出しやすくするための数々の機能が採用されています。

IdeaScale社について

イノベーション管理ツール「IdeaScale」

- 知的創造プロセスの例
- **アイデアを出しやすく**
- アイデアをコンセプトに変換
- 仕組みに必要なエコシステム
- 生成AIやテキストマイニング
- オンラインホワイトボード
- タスク管理
- 分析レポート

イノベーション活動の認知促進するランディングページ



具体的なテーマ・課題を明確にするキャンペーン

テーマや課題、範囲を曖昧にすると目的や価値まで曖昧になる場合があります。

イノベーション方法論では、アイデアを収集する場合はテーマを明確にすると健全なディスカッションが行われ、多くのアイデアが収集できるとされます。

アイデアの説明文を生成する生成AI

良い文章表現ができない、伝わる文章になっているか不安など文章による説明が苦手なユーザーには生成AIが文章生成を行います。

文脈で個人が特定されるのが不安、わかりにくい文章だと指摘されるのが不安という場合、生成AIに文章を作成してもらいましょう。

活発なコミュニケーションを推進

- 言語翻訳機能
- 禁止用語定義（コンプライアンス）
- 匿名投稿
- GDPRへの許諾
- アイデアなど知財に関する権利許諾

アイデアを具体的なビジネスプランに変換

IdeaScaleは、知的創造プロセスをワークフロー化する機能が提供されています。

簡単にアイデアを登録できるIdeaScale（アイデアスケール）はアイデア収集を活発にします。収集したアイデアをみんなで投票して選定されたアイデアにはチーム編成して具体的に検討しましょう。

標準提供されるテンプレート、

- COSTAR
- リーンビジネスキャンパス
- ビジネスモデルキャンパス
- ジョブ理論
- SWOT分析

の5つのテンプレートが用意されており、独自のチェックポイントや自動化ルールなども設定することで、アイデアの目的や価値を明確（証明）にして承認レビューまで行う事が可能です。

ステージから次のステージに移行するための自動化も可能です。



ISO56002に合わせたワークフローの例
テンプレートをもとにカスタマイズしたもの

IdeaScale社について

イノベーション管理
ツール「IdeaScale」

- 知的創造プロセスの例

- アイデアを出しやすく

- **アイデアを
コンセプトに変換**

- 仕組みに必要なエコ
システム

- 生成AIやテキストマ
イニング

- オンラインホワイト
ボード

- タスク管理

- 分析レポート

IDEASCALE

組織に最適な仕組みへ・・・API連携によるエコシステム

イノベーションの仕組みにはエコシステムが重要な要素となります。
コミュニケーション、集計分析、アンケート、ナレッジ管理、プロジェクト管理、タスク管理など、イノベーションに関連するプロセスを統合させて、組織に最適なイノベーションの仕組みを構築することができます。

IdeaScale社について

イノベーション管理ツール「IdeaScale」

- 知的創造プロセスの例
- アイデアを出しやすく
- アイデアをコンセプトに変換
- **仕組みに必要なエコシステム**
- 生成AIやテキストマイニング
- オンラインホワイトボード
- タスク管理
- 分析レポート

数多くのアプリケーションとAPI連携することでイノベーションのプロセスを統合

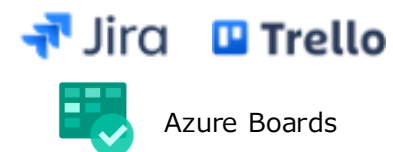


API統合ツール

5000以上のアプリと連携

5000+ API統合

プロジェクト管理ツール



分析・レポートツール



ChatGPT連携やテキストマイニング機能によってアイデアの価値を最大化



TESLA (テスラ) 社で採用され、活用されているChatGPT機能。

複数のアイデアから生成AIで新しいアイデアを創出したり、漠然としたアイデアを整理・要約したりなどアイデアの洗練を支援します。

蓄積したアイデアからテキストマイニングで関連性のあるものを抽出し、アイデアのリサイクルを行うことも可能。

匿名アイデア投稿では、文脈で個人特定の不安がある場合、生成AIが文脈を変更することが可能です。

私のアイデアを説明するのを手伝ってください

アジャイルチームにパーパスが共有されず、便利屋として使われてしまっている

あなたのアイデアは、アジャイルチームが共通の目的を共有しておらず、便利屋サービスとして使用されているという課題に対処しています。この問題は、チームの有効性とプロジェクト全体の成功を妨げる可能性があります。アジャイルチーム内で共通の目的を確立することに重点を置くことで、コラボレーション、モチベーション、生産性の向上を目指します。これにより、より良い結果が得られ、チームの結束力が高まります。

上記については、具体的にどうすればよいですか？

アジャイルチームが共通の目的を持たず、便利屋サービスとして利用されているという問題に対処するために、具体的な行動を取ることができます。これらには、明確で説得力のある目標を設定するためのチームディスカッションの促進、個々の目標と共通の目的との整合性、オープンなコミュニケーションとフィードバックの促進、チーム内の連携とモチベーションを確保することが含まれます。

なんでも聞いて

提出フォーム

このアイデアを提出する言語を確認してください*

キャンペーン*

2023年度 提案プログラム(エントリー7/21)

2023年度 提案プログラム(エントリー21) [続きを見る](#)

タイトル*

アジャイルチームにパーパスが共有されず、便利屋として使われている

残り214文字

説明*

私のアイデアを説明するのを手伝ってください

アジャイルチームが共通の目的を持たず、便利屋サービスとして利用されているという問題に対処するために、具体的な行動を取ることができ、チームの有効性とプロジェクト全体の成功を妨げる可能性があります。アジャイルチーム内で共通の目的を確立することに重点を置くことで、コラボレーション、モチベーション、生産性の向上を目指します。これにより、より良い結果が得られ、チームの結束力が高まります。

リンクされたアイデア

1 - 納期を守って、人に感謝され、仕事が完了したら、すぐに遊びます [リンクの追加](#)

[下書きとして保存](#) [提出](#)

ChatGPTを活用して課題やアイデアを深掘り

アイデアとして使用

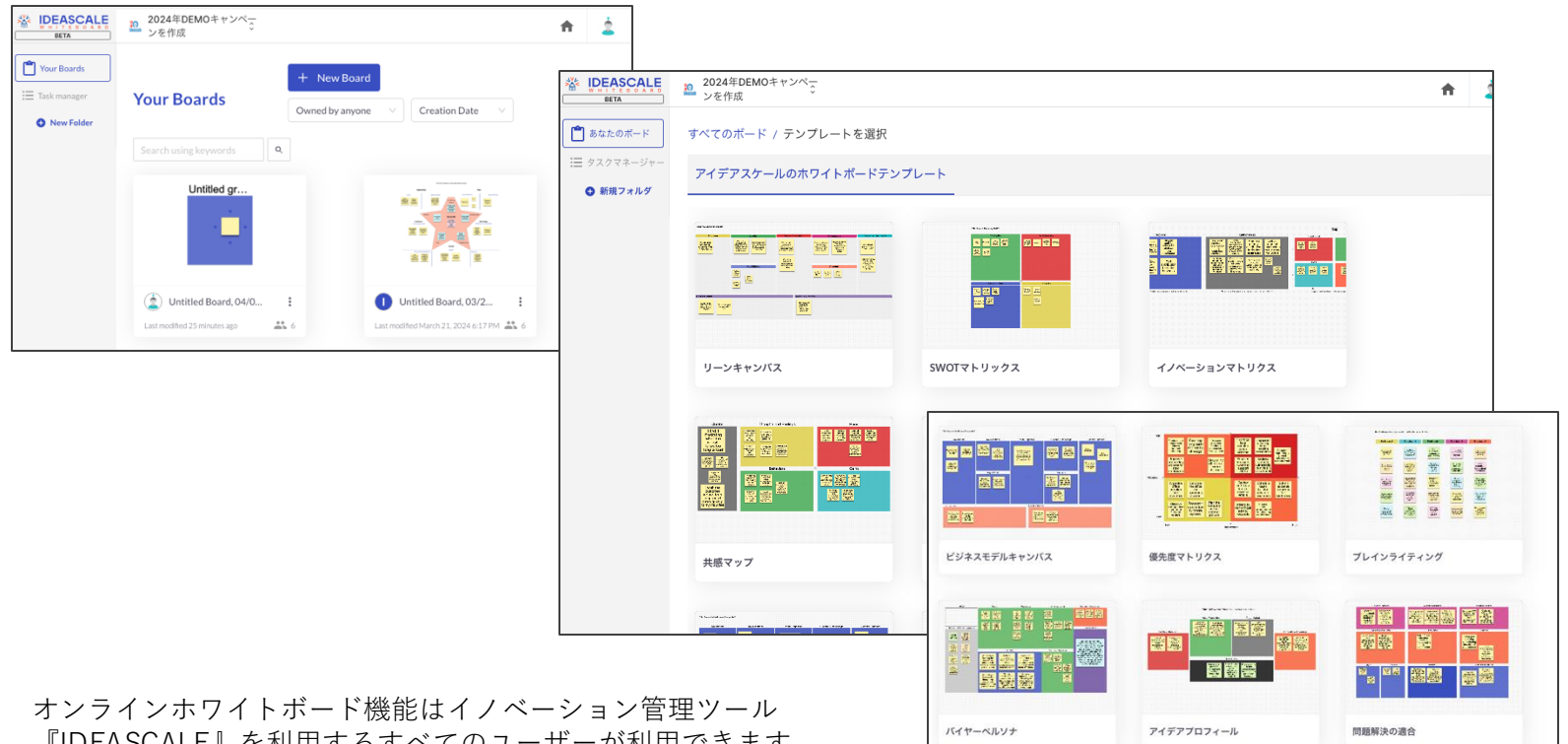
IdeaScale社について

イノベーション管理ツール「IdeaScale」

- 知的創造プロセスの例
- アイデアを出しやすく
- アイデアをコンセプトに変換
- 仕組みに必要なエコシステム
- 生成AIやテキストマイニング
- オンラインホワイトボード
- タスク管理
- 分析レポート

テーマと連携したオンラインホワイトボードをユーザー無制限で利用

イノベーション、新規事業、改善などのテーマごと、もしくはチームごとにボードを作成して共同コラボレーションによって情報整理、新しい価値の創出を行います。数多くのテンプレートによって、さまざまな用途に活用できます。



オンラインホワイトボード機能はイノベーション管理ツール『IDEASCALE』を利用するすべてのユーザーが利用できます。IDEASCALEはユーザー無制限のライセンスであるため、チームだけでなく企業全体、関連会社など大規模で定額で利用可能です。

本機能は、現在英語版のみとなっています。現在、日本語化を準備中です。

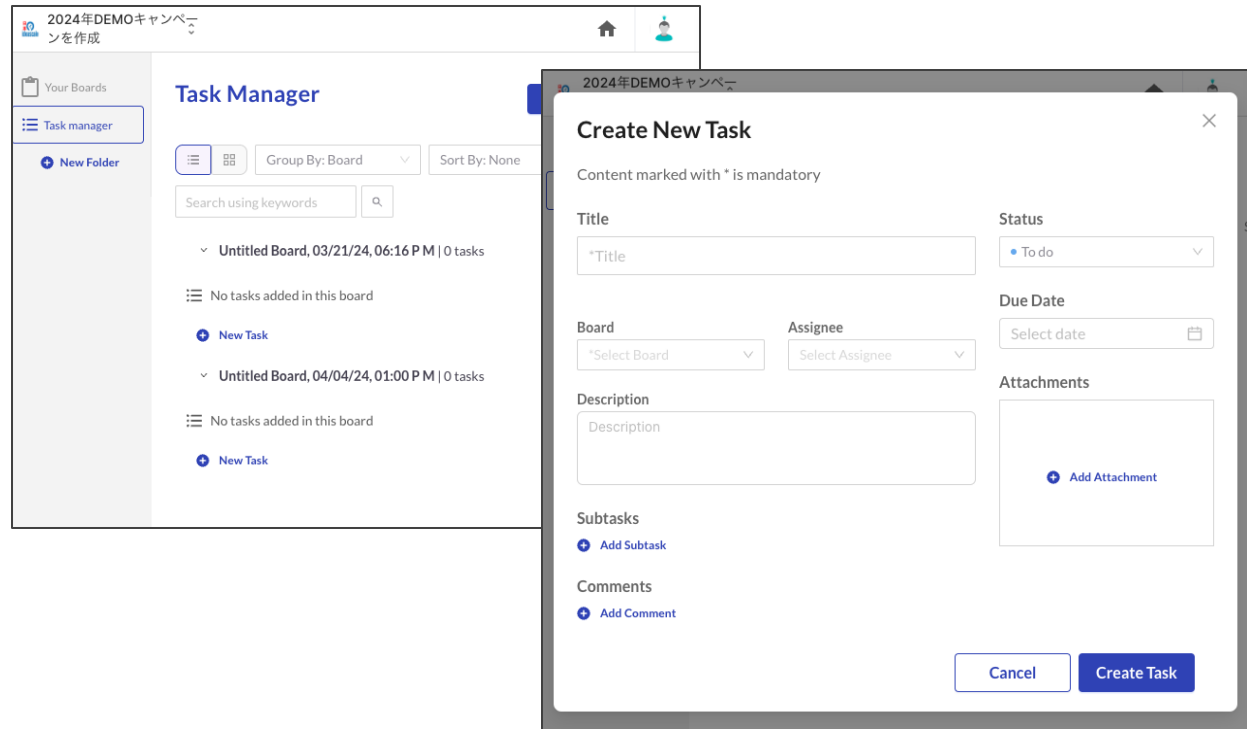
IdeaScale社について

イノベーション管理ツール「IdeaScale」

- 知的創造プロセスの例
- アイデアを出しやすく
- アイデアをコンセプトに変換
- 仕組みに必要なエコシステム
- 生成AIやテキストマインニング
- オンラインホワイトボード
- タスク管理
- 分析レポート

オンラインホワイトボードと連携したタスク管理機能をユーザー無制限で利用

オンラインホワイトボードの「ボード」に対してタスク管理機能を提供しています。イノベーションや改善、新規事業などでは、タスク管理は必須要件となります。IDEASCALEは、オンラインホワイトボードと連携したタスク管理機能を提供しています。



本機能は、現在英語版のみとなっています。現在、日本語化を準備中です。

IdeaScale社について

イノベーション管理ツール「IdeaScale」

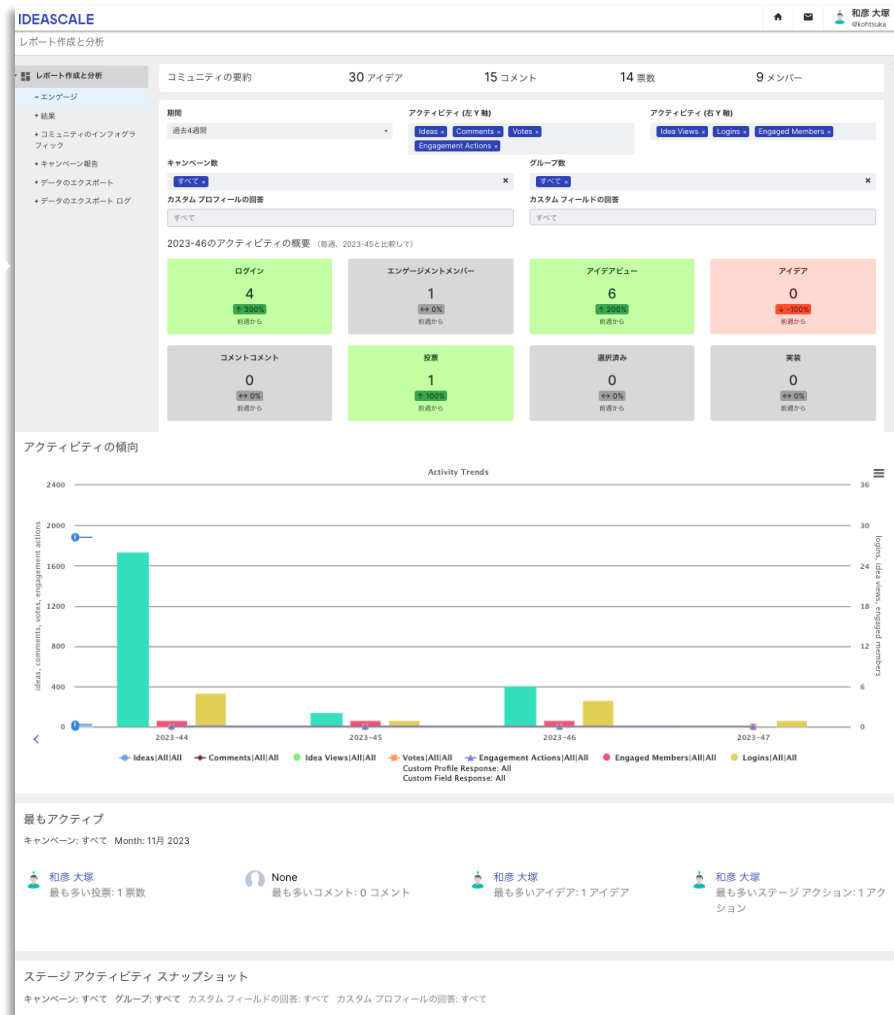
- 知的創造プロセスの例
- アイデアを出しやすく
- アイデアをコンセプトに変換
- 仕組みに必要なエコシステム
- 生成AIやテキストマイニング
- オンラインホワイトボード
- **タスク管理**
- 分析レポート

イノベーションの状態を見える化する分析レポート機能

IdeaScale社について

イノベーション管理ツール「IdeaScale」

- 知的創造プロセスの例
- アイデアを出しやすく
- アイデアを
コンセプトに変換
- 仕組みに必要なエコシステム
- 生成AIやテキストマイニング
- オンラインホワイトボード
- タスク管理
- 分析レポート



IdeaScaleのレポート機能によって、事業、キャンペーンなどに分類し、アイデア数や採用数など、イノベーションの状態を見える化させることができます。

イノベーションの状態を目標設定し、イノベーション組織・文化の現在地を確認しましょう。

ISO56002のイノベーションポートフォリオにも活用

IdeaScaleについて

活用例・事例

サポート

IDEASCALE

一般的なイノベーションの仕組みをスモールスタート

課題

イノベーションが必要なことは理解しているが、どのように進めてよいかわからない。スタンダードな仕組みでスモールスタートから始めたい

一般的なイノベーションの仕組み

オープン・イノベーションの仕組み

外部支援者とのイノベーションの仕組み

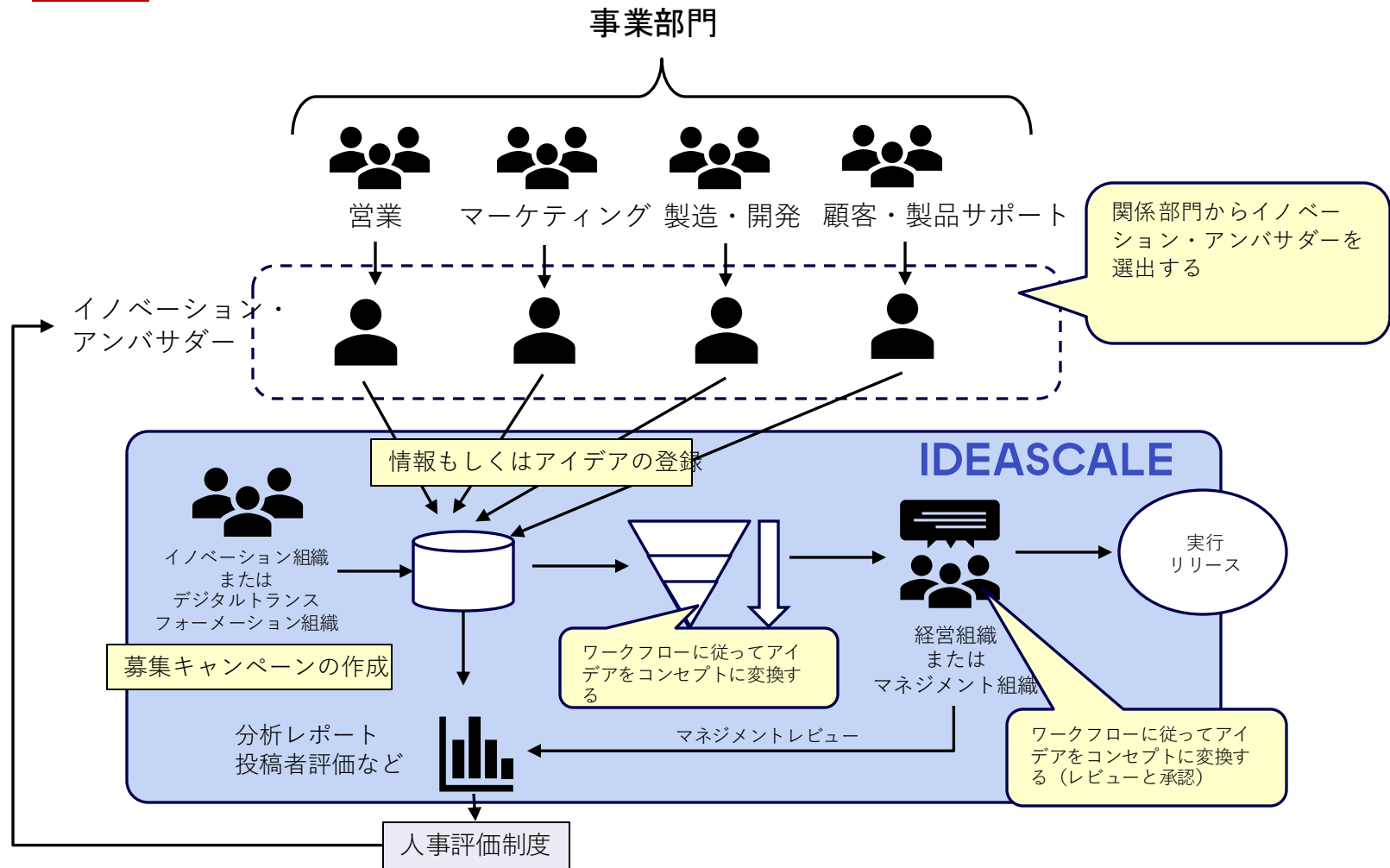
世界中の顧客の要望事項を集約するイノベーションの仕組み

CoEとしての活用の仕組み

アルムナイネットワークとしての活用

新規事業開発や共創ベンチャーへの出資

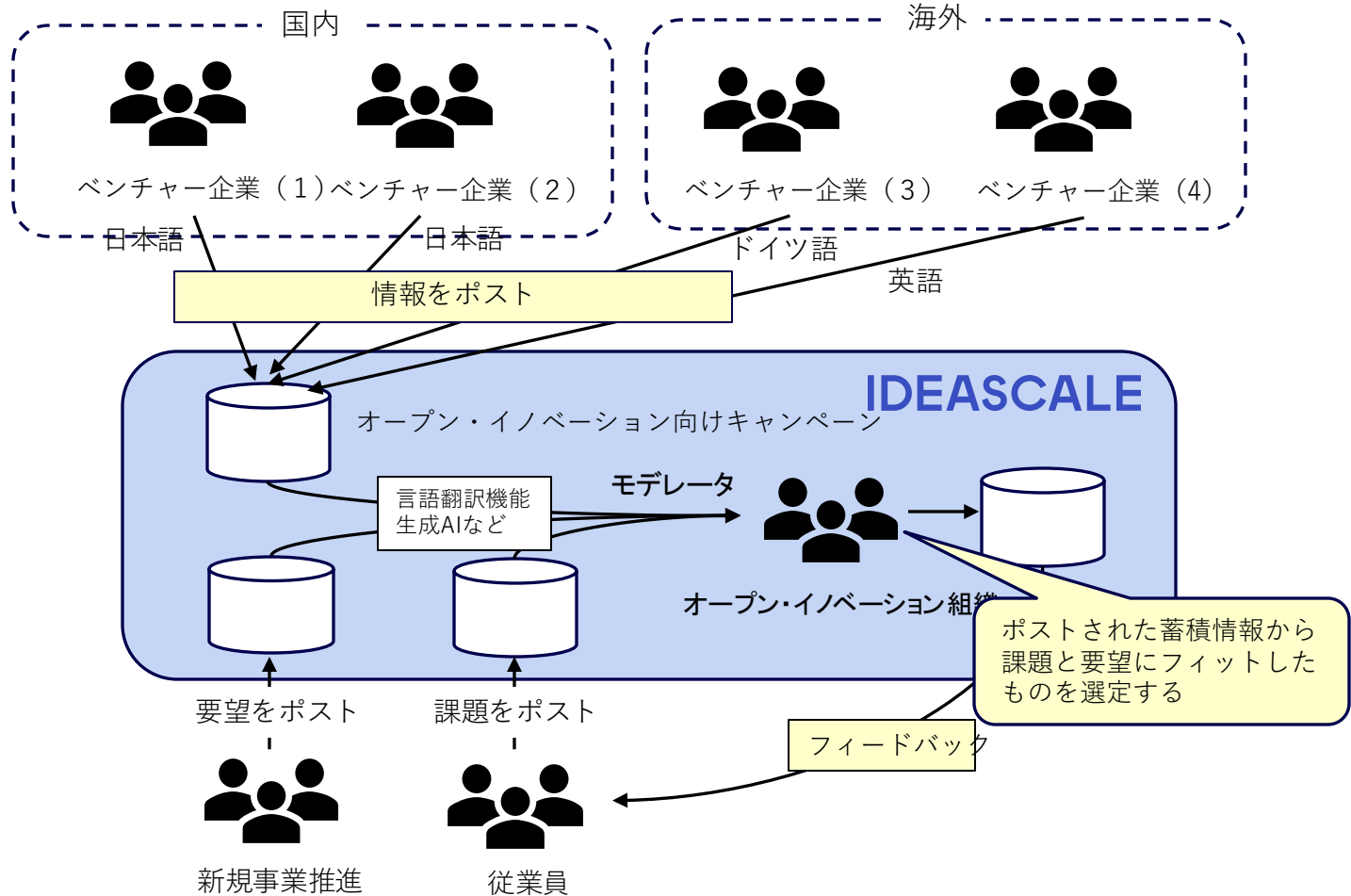
信頼関係の形成
(コミュニティ作り)



オープン・イノベーションとしての活用

課題

国内外のベンチャー企業から会社情報やPR情報をプラットフォームにポストしてもらい、従業員からの要望や課題に対して解決策を保有する企業との橋渡しを行う仕組み
顧客はベンダー選定が効率化できる仕組みにも利用可能



一般的なイノベーションの仕組み

オープン・イノベーションの仕組み

外部支援者とのイノベーションの仕組み

世界中の顧客の要望事項を集約するイノベーションの仕組み

CoEとしての活用の仕組み

アルムナイネットワークとしての活用

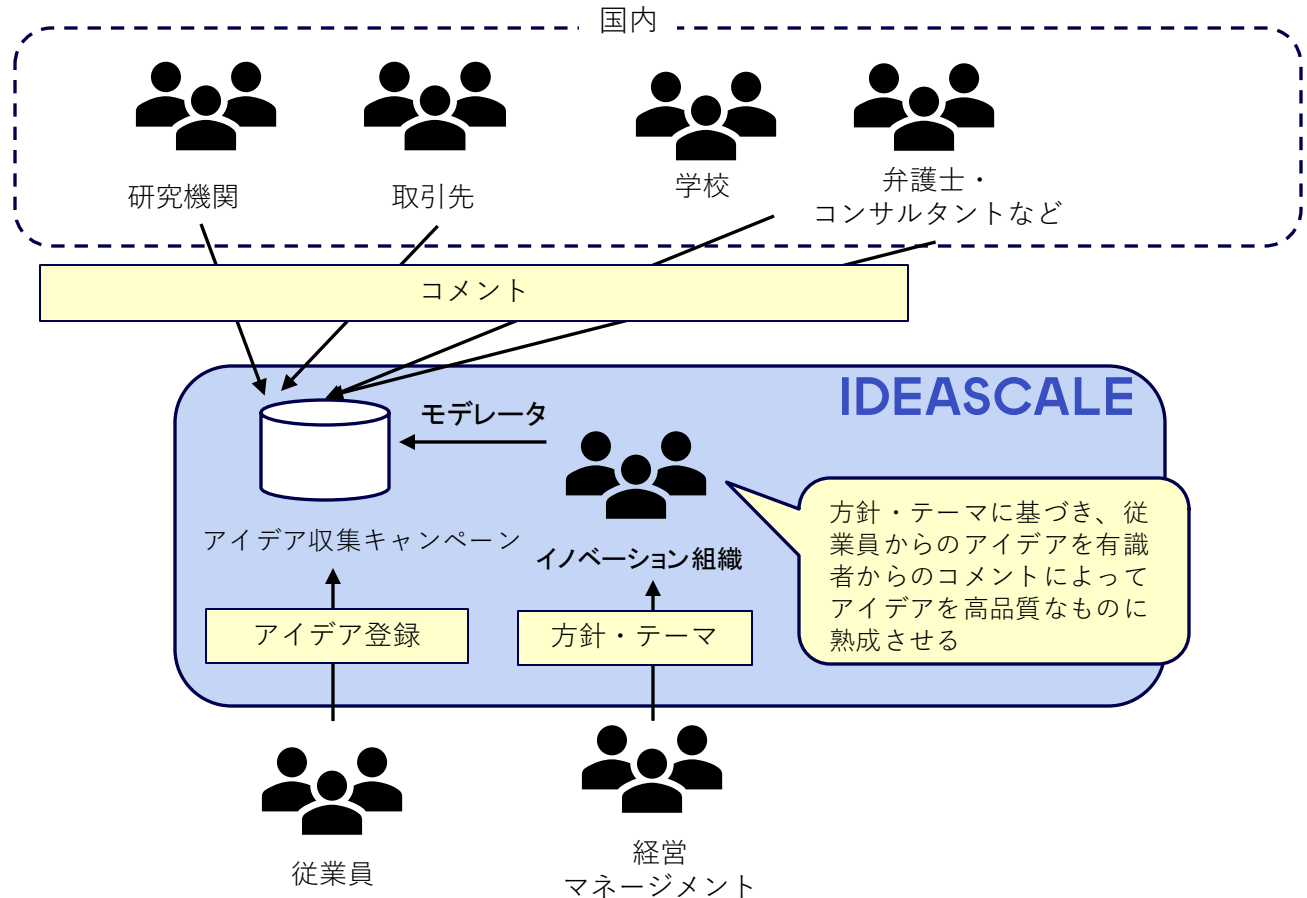
新規事業開発や共創ベンチャーへの出資

信頼関係の形成 (コミュニティ作り)

外部支援者とのコラボレーションを利用したイノベーションとしての活用

課題

従業員からのアイデアを外部の有識者の協力を得て、さらに価値あるものに変移させ、ビジネスの成功率や効果を増幅させるための仕組み



一般的なイノベーションの仕組み

オープン・イノベーションの仕組み

外部支援者とのイノベーションの仕組み

世界中の顧客の要望事項を集約するイノベーションの仕組み

CoEとしての活用の仕組み

アルムナイネットワークとしての活用

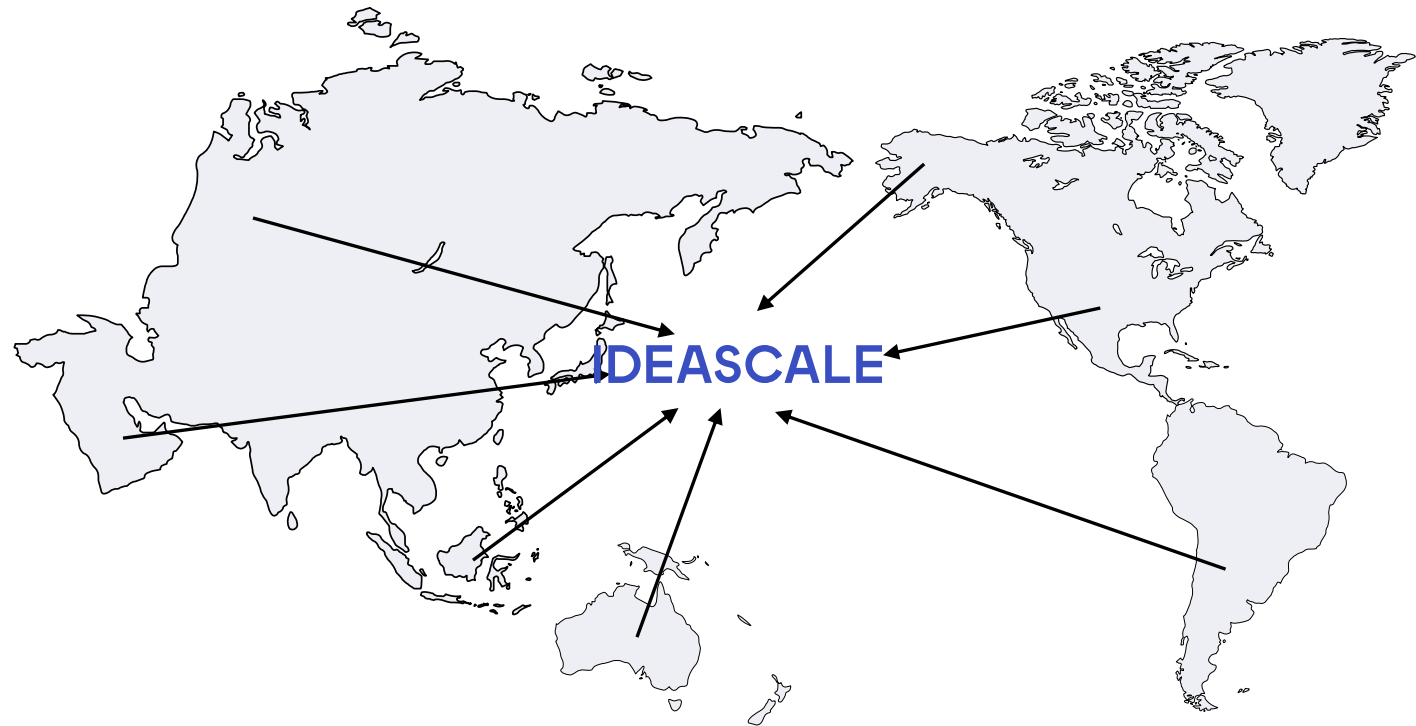
新規事業開発や共創ベンチャーへの出資

信頼関係の形成
(コミュニティ作り)

製品・サービス改善要望の世界共通プラットフォーム

課題

言語の壁があるため1つのプラットフォームに集約できなかった製品・サービス要望の受付システムによって、トレンド分析などができなかった。



言語翻訳機能により、世界各国と言語を超えた情報共有・コミュニケーションが可能
世界各国からの製品・サービスの改善要望などを1つのプラットフォームに集約できる。
テキストマイニング機能によって最も多い語句を抽出。

一般的なイノベーションの仕組み

オープン・イノベーションの仕組み

外部支援者とのイノベーションの仕組み

世界中の顧客の要望事項を集約するイノベーションの仕組み

CoEとしての活用の仕組み

アルムナイネットワークとしての活用

新規事業開発や共創ベンチャーへの出資

信頼関係の形成
(コミュニティ作り)

製品・サービス改善要望の世界共通プラットフォーム

課題

言語の壁があるため1つのプラットフォームに集約できなかった製品・サービス要望の受付システムによって、トレンド分析などができなかった。

一般的なイノベーションの仕組み

オープン・イノベーションの仕組み

外部支援者とのイノベーションの仕組み

世界中の顧客の要望事項を集約するイノベーションの仕組み

CoEとしての活用の仕組み

アルムネットワークとしての活用

新規事業開発や共創ベンチャーへの出資

信頼関係の形成
(コミュニティ作り)

世界中の組織と言語を超えたイノベーション活動が実現できる『オープン・イノベーションプラットフォーム』

製品・サービス改善要望の世界共通プラットフォーム

世界中の不特定多数のユーザーから5700以上のアイデアが提出され、現在も増え続けています。テスラを購入したお客さま、これから購入しようとしたお客さま、購入を断念したお客さまなど、多くのお客さまからの声をIdeaScale（アイデアスケール）を通じて収集し、製品開発に役立てています。

一般的なイノベーションの仕組み

オープン・イノベーションの仕組み

外部支援者とのイノベーションの仕組み

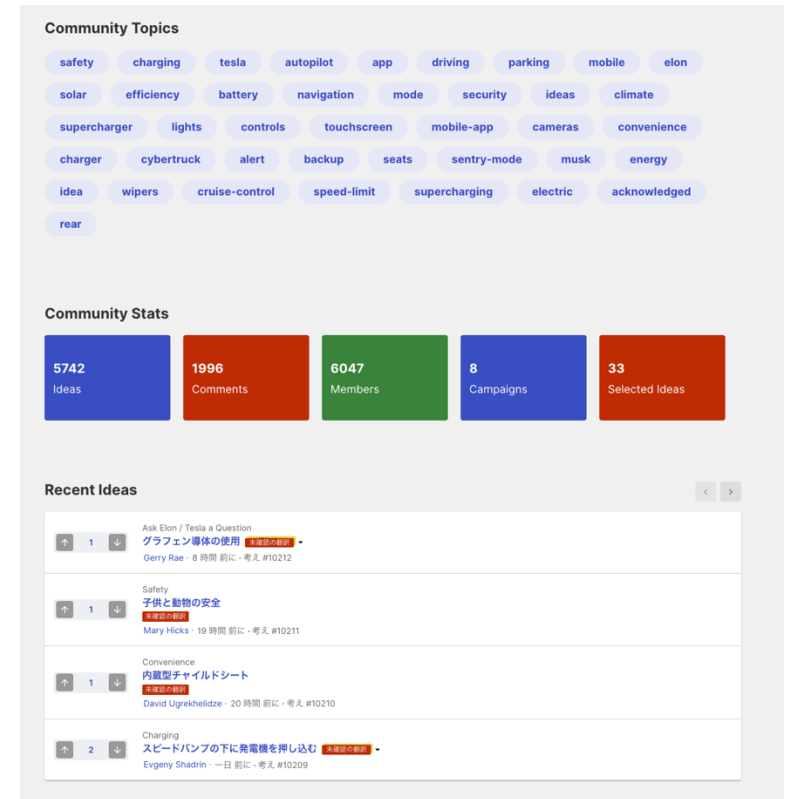
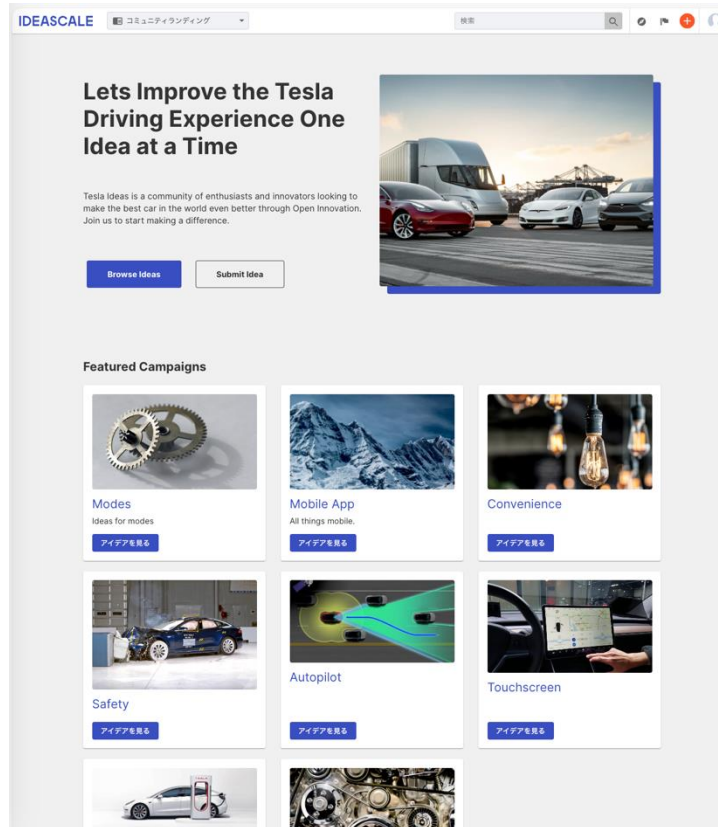
世界中の顧客の要望事項を集約するイノベーションの仕組み

CoEとしての活用の仕組み

アルムナイネットワークとしての活用

新規事業開発や共創ベンチャーへの出資

信頼関係の形成
(コミュニティ作り)



<https://teslaideas.ideascale.com/c/landing>

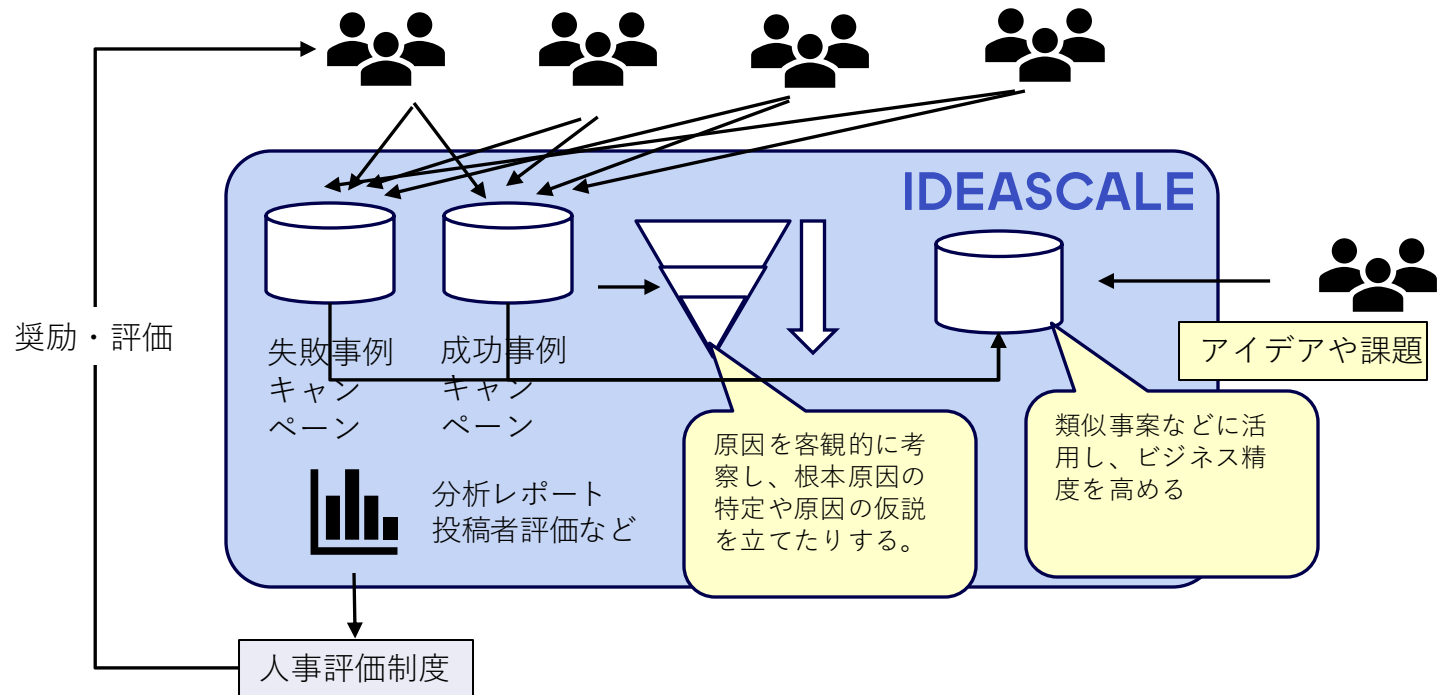
※上記のページはIdeaScale標準デザインをそのまま利用していますが、デザインはカスタイズすることが可能です。

CoE (Center of Excellence) としての活用

「CoE」とは、目的・目標を達成するために組織（社内）に散らばる優秀な人材・ノウハウ・設備などの経営リソースを横断的組織として1カ所に集約することを指します。これにより、組織内の事業や問題解決の効率化・スピードアップを図ることを実現します。CoEはもともと、1940～50年代に米国カリフォルニア州のスタンフォード大学で、優秀な卒業生が東海岸へ流出するのを防ぐために始まりました。

課題

優秀な人材の経験や知識・知見、ナレッジ、アイデアを蓄積して、リサイクル活用に役立てる。



一般的なイノベーションの仕組み

オープン・イノベーションの仕組み

外部支援者とのイノベーションの仕組み

世界中の顧客の要望事項を集約するイノベーションの仕組み

CoEとしての活用の仕組み

アルムナイネットワークとしての活用

新規事業開発や共創ベンチャーへの出資

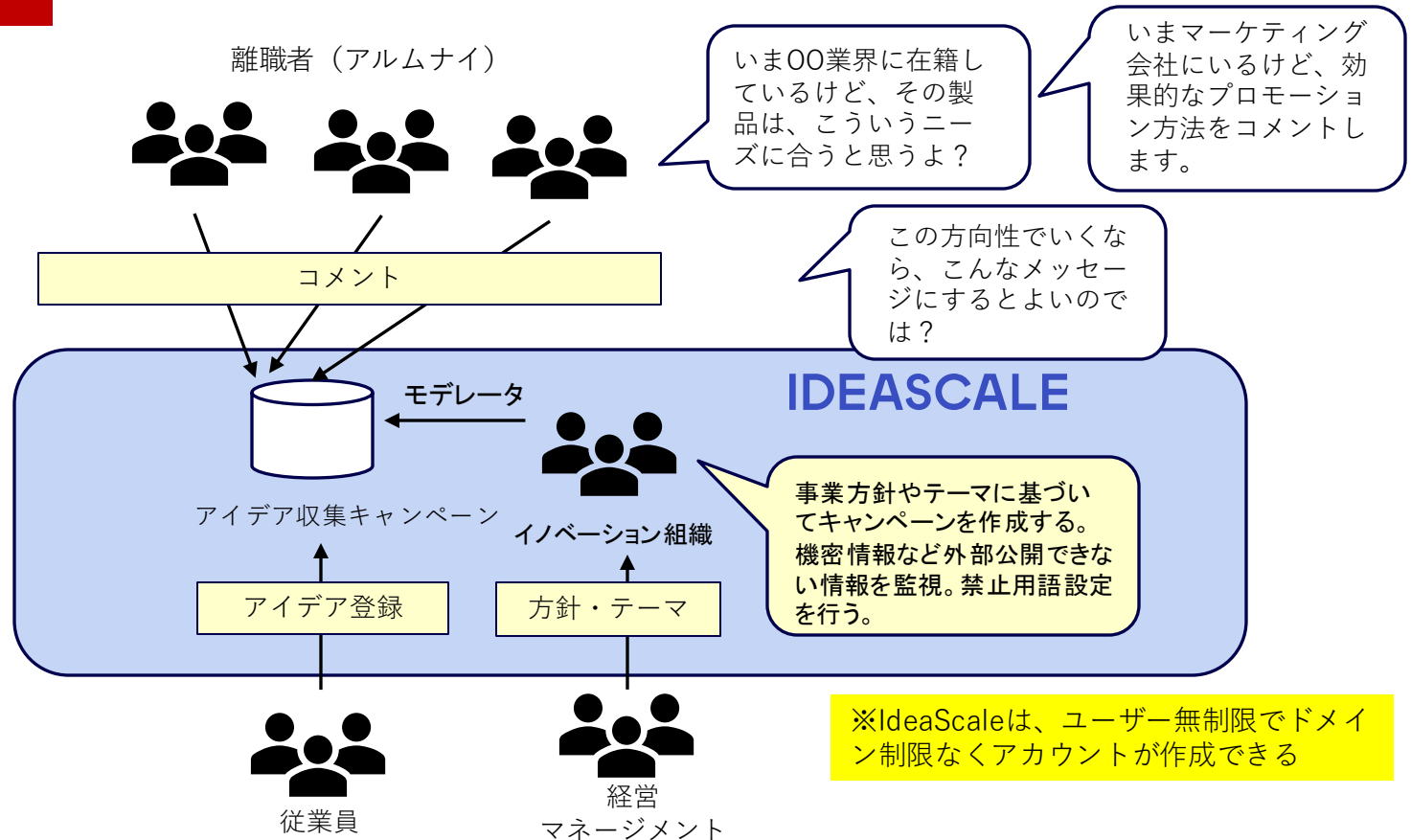
信頼関係の形成（コミュニティ作り）

アルムナイネットワークとしての活用

「アルムナイネットワーク」とは、離職者（アルムナイ）との良好な関係を維持することで、新しいスキルや異業種の知識などを習得した即戦力の人材として再雇用してしたり、新しい知識や経験をもった離職者と外部の協力関係を築いたりすることで、人的リソースを確保することを期待した取り組みです。

課題

離職者（アルムナイ）を外部の協力者として関係を築きたい。
ユーザー課金のクラウドサービスはコストがかかるため、最適な仕組みをつくれな



一般的なイノベーションの仕組み

オープン・イノベーションの仕組み

外部支援者とのイノベーションの仕組み

世界中の顧客の要望事項を集約するイノベーションの仕組み

CoEとしての活用の仕組み

アルムナイネットワークとしての活用

新規事業開発や共創ベンチャーへの出資

信頼関係の形成（コミュニティ作り）

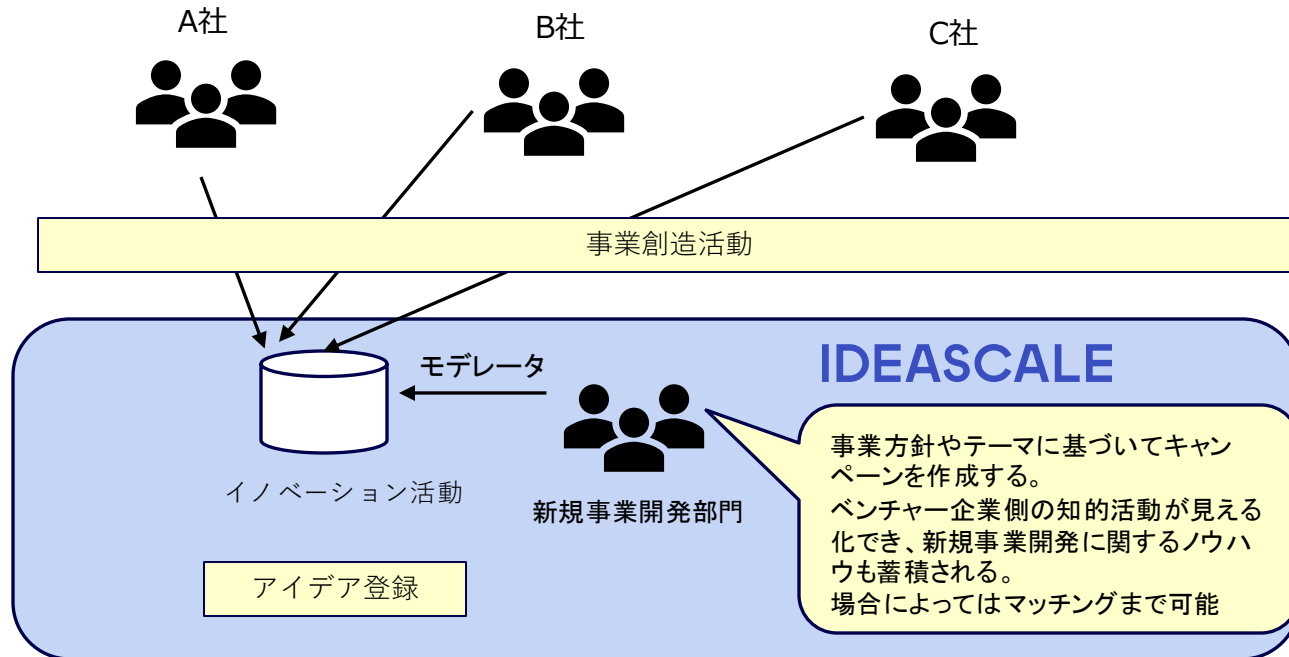
ベンチャーへの出資から経営基盤作りの支援として

新規事業開発やオープンイノベーションの一環でベンチャー企業へ出資することがあります。出資する以上、IPO（上場）による回収をすることも考えなければなりません。IPO（上場）の可能性を高めるためや、IPO後のさらなる成長を促す経営基盤を構築するためにイノベーションの仕組みが必要になります。

課題

ベンチャーへ出資したが、なかなかIPOによる回収ができない場合が多い。ベンチャー側が新しい価値の創出や変化に素早く対応できる仕組みがなく、属人化による構造になってしまっているのが不安

ベンチャー企業



※IdeaScaleは、ユーザー無制限でドメイン制限なくアカウントが作成できる。出資関係があれば法人が異なっても利用可能

一般的なイノベーションの仕組み

オープン・イノベーションの仕組み

外部支援者とのイノベーションの仕組み

世界中の顧客の要望事項を集約するイノベーションの仕組み

CoEとしての活用の仕組み

アルムナイネットワークとしての活用

新規事業開発や共創ベンチャーへの出資

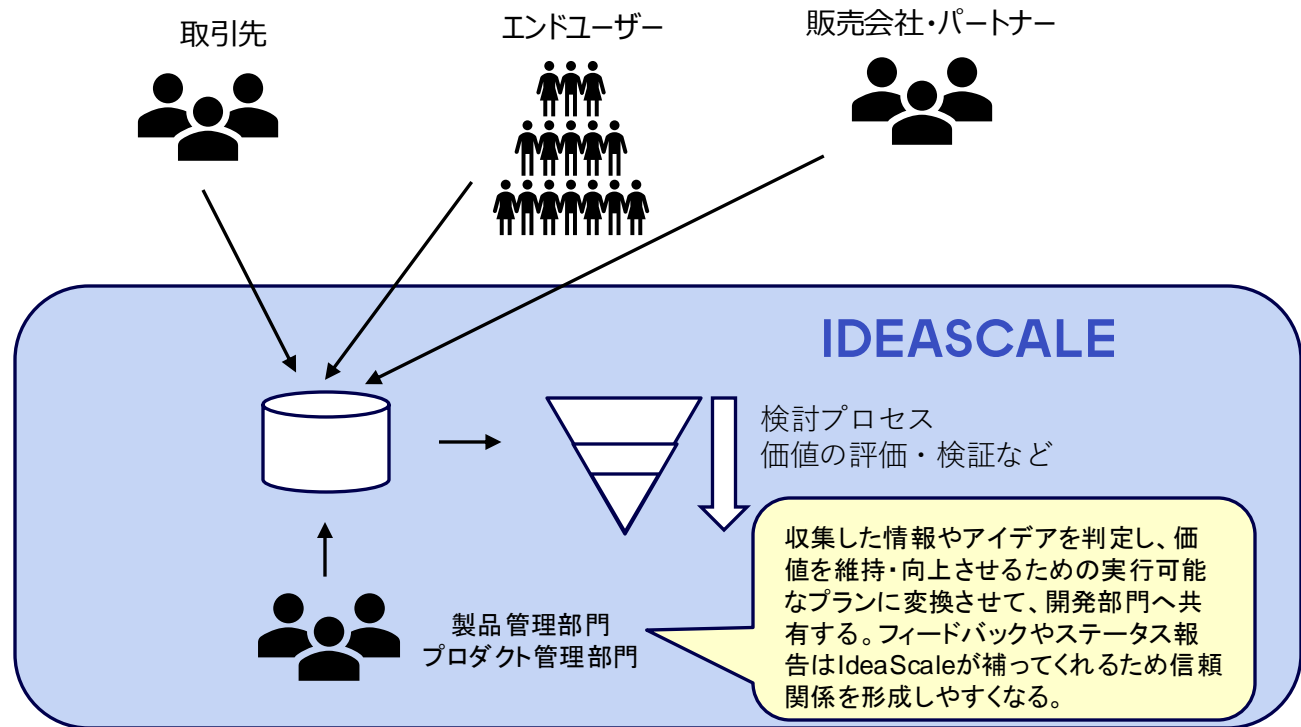
信頼関係の形成（コミュニティ作り）

顧客との信頼関係の構築(コミュニティ形成)

新しい働き方や価値観の変化などによって、昔ながらの信頼関係作りの方法では、十分ではなくなってしまいました。Tesla（テスラ）社などの事例など、企業はエンドユーザーや取引先との信頼関係で結びついたコミュニティ作りが必要と考え、取り組みをはじめています。

課題

販売パートナー経由の顧客の声の他に、実際のエンドユーザーが何を感じ、何を求めているのか知りたい。
製造元、販売、エンドユーザーというサプライチェーンへの信頼関係の形成（コミュニティ作りを行いたい）



※IdeaScaleは、ユーザー無制限でドメイン制限なくアカウントが作成できる。
出資関係があれば法人が異なっても利用可能

一般的なイノベーションの仕組み

オープン・イノベーションの仕組み

外部支援者とのイノベーションの仕組み

世界中の顧客の要望事項を集約するイノベーションの仕組み

CoEとしての活用の仕組み

アルムナイネットワークとしての活用

新規事業開発や共創ベンチャーへの出資

信頼関係の形成
(コミュニティ作り)

事例・活用例

米国連邦政府 経費削減プログラム



- 2009年当時、米国は\$1.4Tの負債を計上
- オバマ大統領はクラウドベースで連邦政
- 職員からの意見、アイデアを広く収集
- 政府の無駄を省き、コスト削減実現

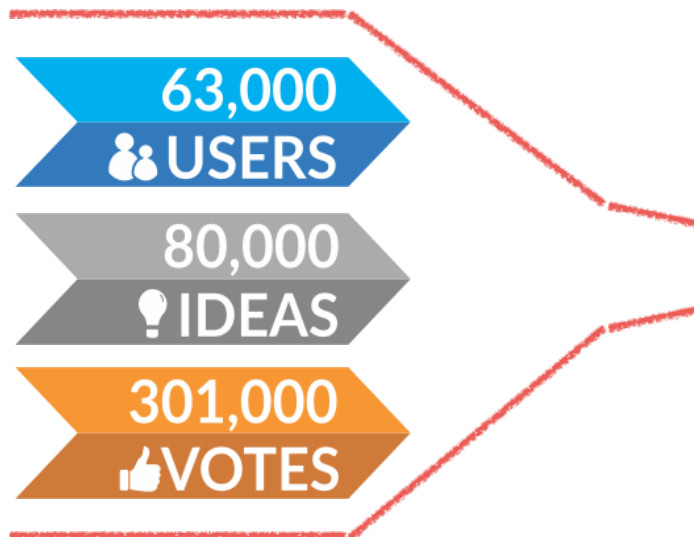


2012 winning idea cut travel costs for senior employees by 50%

4年間で、81万件のアイデアが採用され、数百億円の経費削減が実現。

“IdeaScaleはホワイトハウスからの大量のデータを効率よく処理してくれました。”

Lena Trudeau, National Academy of Public Administration



米国連邦政府

EAスポーツ

楽天

コーセー

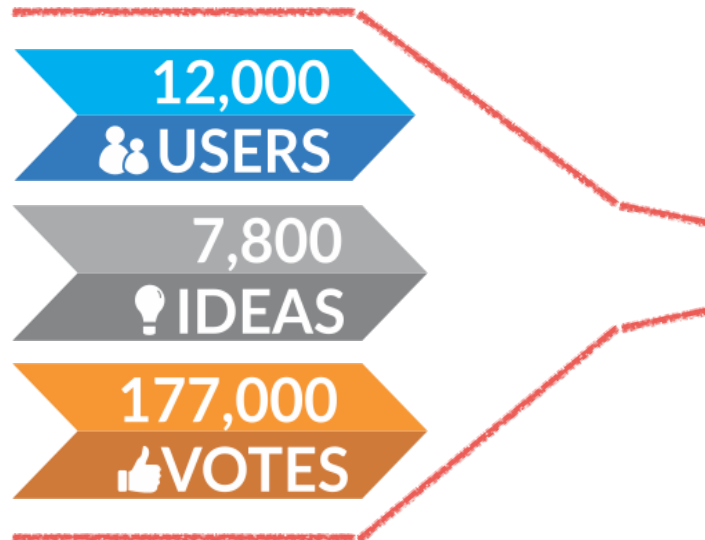
住友商事
マシネックス様

システムコン
シェルジュ

事例・活用例 新製品開発



EA社はスポーツビデオゲームの世界で1位企業です。自社で管理するコミュニティ“Game Changer”を活用して、ユーザの声を取り入れた製品開発を実現しました。



ゲームのスーパーユーザーから、アイデアを出してもらい、素晴らしいスポーツゲームを作り、売り上げを最大限にすることに成功。

“Ideascaleを採用して、アイデアを顧客から採用。大きな成果を上げることができました。”

Steve Kwan, UX Design, EA Sports

米国連邦政府

EAスポーツ

楽天

コーセー

住友商事
マシネックス様

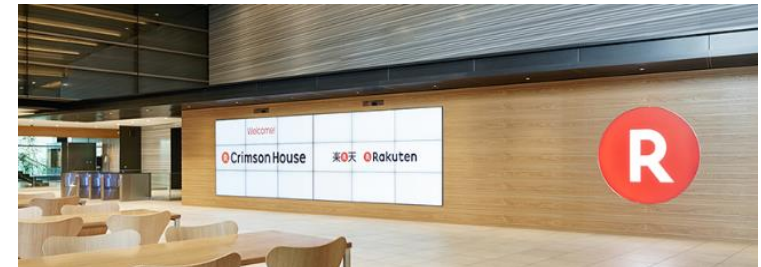
システムコン
シェルジュ

事例・活用例

楽天イノベーション事業プログラム(ボトムアップのイノベーションの仕組み)



- 2016年に60人でスタート、最初の3ヶ月で86個のアイデアを作成
- イノベーションアンバサダープログラムとして、1年半後に人事評価の5%を反映
- 2017年まで新規プロダクト5個サービス開始
- 2016The worlds Most innovative company Rank 17(前年度ランク外からランクイン)



The worlds Most innovative company Rank 17
15% Sales growth through innovation
<http://www.forbes.com/innovative-companies/list>

米国連邦政府

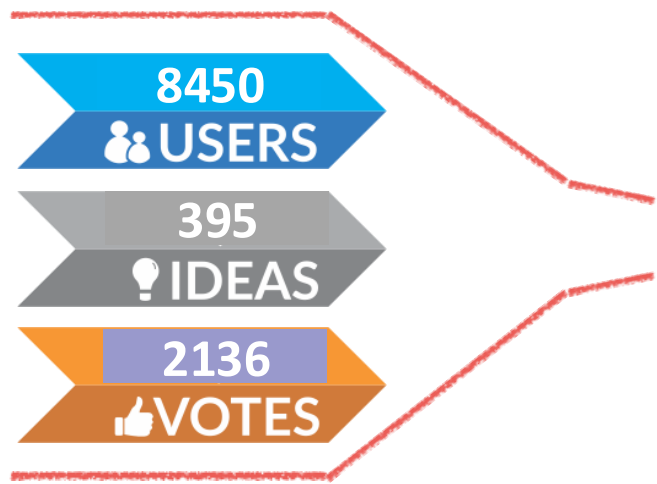
EAスポーツ

楽天

コーセー

住友商事
マシネックス様

システムコン
シェルジュ



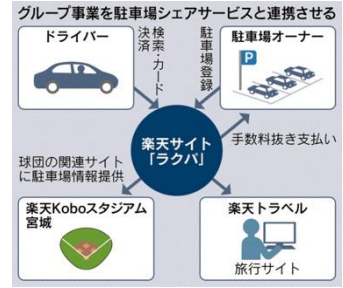
そら楽



ラクテンシャ



楽天チェック



楽天VR

ラクパ

事例・活用例

世界中からのフィードバックを製品開発に活用

株式会社コーセー様



- 1ヶ月半で960人の参加、600個以上のアイデアを獲得
- 自社プロダクトのフィードバックを現場から得ることで、商品開発に活用
- 世界各地の美容部員ネットワークを活用し、より顧客にマッチした新商品を開発
- 海外拠点からも参加があり、現地の法律事情のコメントをもらう



米国連邦政府

EAスポーツ

楽天

コーセー

住友商事
マシネックス様

システムコン
シェルジュ

事例・活用例

新規事業とイノベーション組織・文化の醸成

住友商事マシネックス株式会社様

住友商事マシネックス

- 新規事業を作るプロセスをデザイン
- ビジネスイノベーションに対する現在の地の把握と見える化
- 経営層のイノベーションに対するビジョンを見える化
- 現状を基に、イノベーション人材の育成を支援



米国連邦政府

EAスポーツ

楽天

コーセー

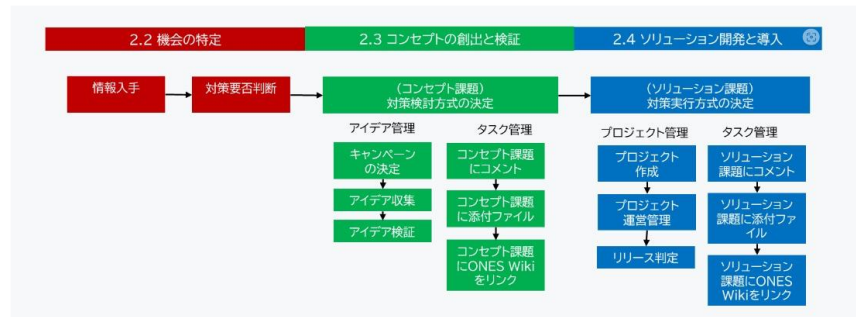
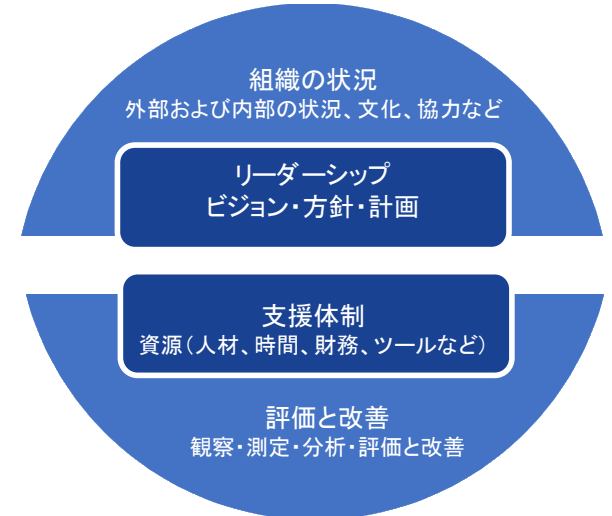
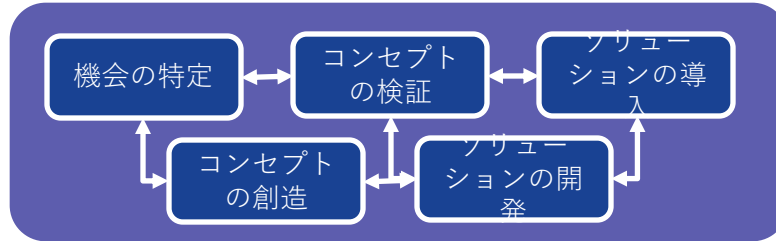
住友商事
マシネックス様

システムコン
シェルジュ

事例・活用例

日本初のISO56002認証取得を実現した 事業再構築と継続的な価値創出の仕組み作り

事業継続を行うために、組織が自律的に顧客への価値を創造できる仕組みと文化を醸成する。
ISO 5 6 0 0 2（イノベーション・マネジメントシステム）を引用した仕組み



- 規定・ルール・ガイドライン
- 人事評価制度
- マネジメントシステムの仕組み
- 力量定義と教育カリキュラム

これらの仕組みを3ヶ月で構築しました

米国連邦政府

EAスポーツ

楽天

コーセー

住友商事
マシネックス様

システムコン
シェルジュ

主な海外実績

主な海外実績

主な国内実績

テクノロジー、メディア
、エンターテインメント

- お客様のフィードバックから新製品開発



製造

- 社員のアイデアを取り入れて製品を改善



教育

- 教授・学生・保護者の声を元に キャンパスライフを改善



ヘルスケア

- 顧客満足度を向上を実現する 創造的な企業文化を実現



旅行・レジャー

- 顧客のフィードバックを元に、コスト削減と満足度向上を同時に実現



監査・金融・保険

- 社員のフィードバックからコスト削減



政府 行政機関

- 市民と職員の意見を反映した 公平な組織文化を確立

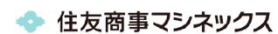


主な国内実績

主な海外実績

主な国内実績

金融関連・Eコマース・石油・通信・ファーマ・メーカー・SI
・フードテック・商社など



IdeaScaleについて

活用例・事例

サポート

IDEASCALE

私たちのサービスについて

IdeaScaleジャパン株式会社のサポートサービスは、イノベーション管理ツール『IdeaScale』を基軸に数多くの新規事業開発およびイノベーション、知的創造活動の仕組み化をお客さまの組織に定着させるために多くのサポートを提供しております。

これまでの導入事例から、お客さまの主な要望事項は次のとおりです。

- 現在の新規事業やイノベーションのプロセスをツールによって効率化したい
- 新規事業やイノベーションのやり方がわからないので教えてほしい
- 仮説・検証ができる知的創造活動ができる人材育成と組織を開発したい
- お客さまからのアイデアやフィードバックから、新規事業開発や新しい価値を創出するニーズやアイデアを収集したい
- 新しい価値を創出し、その後も価値を継続・向上できる仕組みを作りたい
- 労働人口が減少するなかで、人的リソースを補完できるように退職者との関係を維持できるような仕組みを作りたい
- アイデアの収集・蓄積・管理により、組織のナレッジとして活用したい
- 日々の業務のなかで「失敗」「成功」の経験を蓄積して、原因・要因を特定する仕組みと経験の再活用（リサイクル）ができるようにしたい

新規事業開発やイノベーションの専門家、経営コンサルタントの活動によって提案される仕組みが、イノベーション管理ツール『IdeaScale』の利用によって仕組み化できます。

私たちのサービス

ご検討にあたり

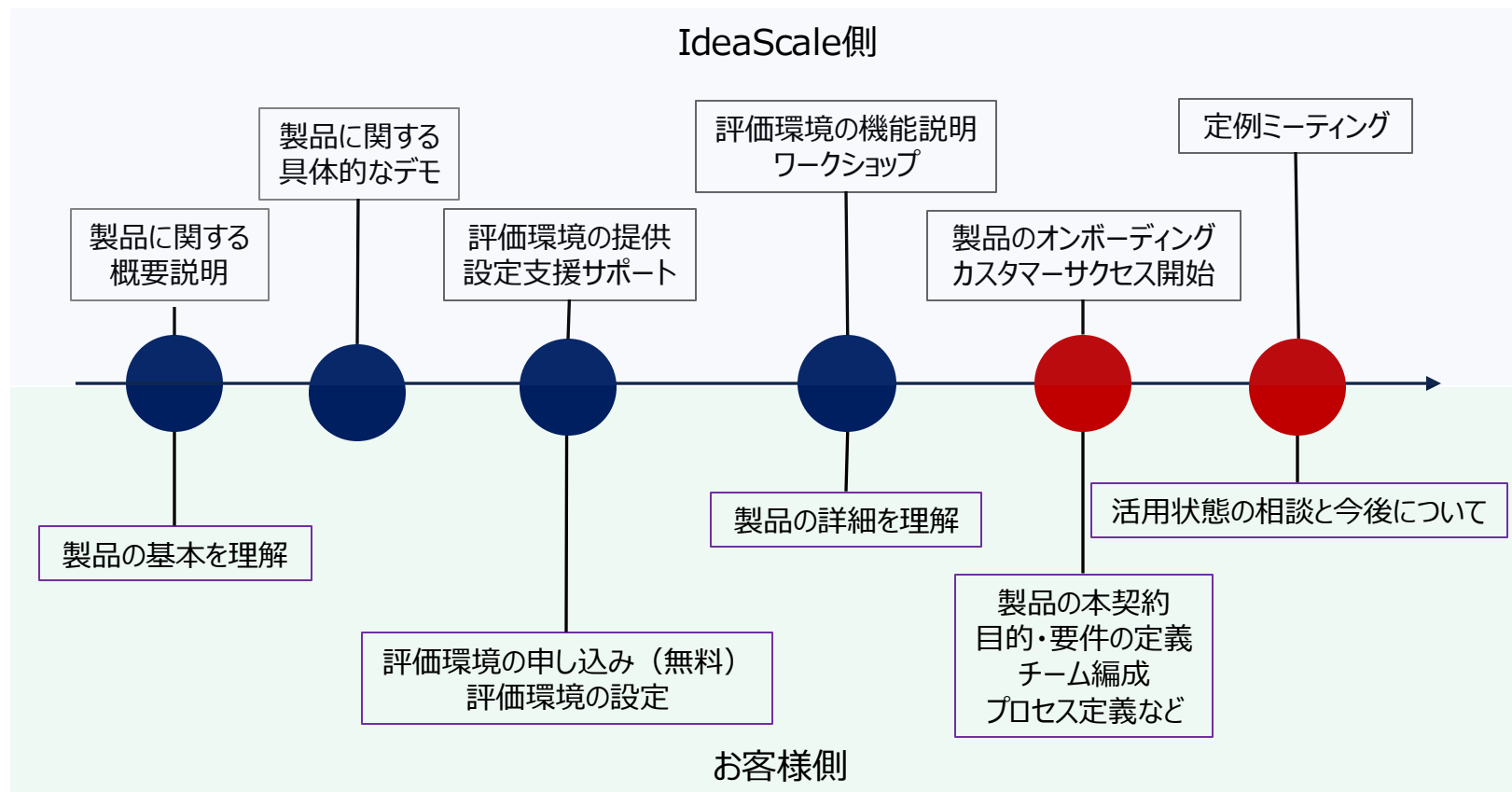
無料トライアル

サポートサービス

ご検討にあたり

イノベーション管理ツールは、知的創造業務をプロセス化（仕組み化）するプラットフォームです。ほとんどの場合、個人もしくは特定メンバーの経験や知識を含む力量によって進められてきたプロセスを仕組み化することで誰でもイノベーション活動をすすめることが可能になります。

一般的な検討から導入プロセス



私たちのサービス

ご検討にあたり

無料トライアル

サポートサービス

無料トライアルの申し込み

ホームページから無料評価を申し込み



カスタマーサクセス担当へ連絡して申し込み

以下のメールアドレスに連絡をしてください。

メール : contact@ideascale.co.jp

<https://ideascale.co.jp/>

原則は、英語環境のみの評価環境ですが、上記の方法から申し込みすると日本語環境で作成されます。評価期間は30日間となります。

お気軽にお申し込みください。

私たちのサービス

ご検討にあたり

無料トライアル

サポートサービス

Innovation Accelerator Program (IAP) について

Innovation Accelerator Program (IAP) とは

イノベーション管理ツール『IdeaScale』ライセンスに追加されるサポートサービスです。
IAPが目指す目的は、イノベーションの仕組みを組織に定着させ、イノベーションを引き起こす組織文化を醸成させることを支援するプログラムです。

IAPが提供するサービスメニュー

IAPは、以下のメニューを提供しています。

サービスメニュー	目的	概要	
IdeaScaleユーザー&イノベーター交流会（定例）	製品アップデートや最新情報の入手 ユーザー同士の情報交換 イノベーターたちの経験・体験談による学び	イノベーション管理ツール『IdeaScale』のユーザー同士の交流、多種多様な業種・業界のイノベーター達からの体験談、イノベーション管理ツール『IdeaScale』の製品アップデートの説明会など	
イノベーションワーク ショップ	アイデア出しを中心としたワークショップ	アイデアの出し方やアイデアの選定方法を体験・理解する。 - イノベーションおよびカイゼンなどの概要説明とユースケースの紹介 - アイデアの出し方（スピードアイディエーション） - IdeaScaleへアイデアを登録 - アイデアを選定（選定評価アセスメント） - レビューと承認	
	IdeaScaleを国際標準規格:ISO56002に適用するためのワークショップ	国際標準規格（ISO56002）のプロセスを体験・理解する。 - ISO56002（イノベーション・マネジメントシステム）の概要説明 - アイデアの出し方（スピードアイディエーション） - IdeaScaleへアイデアを登録 - 思考特性によるチームビルディング（説明のみ） - アイデアを実行可能なプランへ変換（＝コンセプトの創出） - プランのアセスメント（コンセプトの検証） - レビューと承認	
	失敗と成功を逆アセンブルさせてナレッジとして活用するためのワークショップ	失敗と成功の要因を特定し、ナレッジとして活用する方法を体験・理解する。	（準備中）
	外部からの製品フィードバックから機能改善要望やニーズを特定するためのワークショップ	キャンペーンを外部公開し、不特定ユーザーから製品フィードバックを得るための方法を体験・理解する	（準備中）

私たちのサービス

ご検討にあたり

無料トライアル

サポートサービス

Innovation Accelerator Program (IAP) について

IAPが提供するサービスメニュー

サービスメニュー	目的	概要
IdeaScaleオンボーディング	イノベーション管理ツール『IdeaScale』の利用方法を体験・理解する。	<ul style="list-style-type: none"> - イノベーションおよびカイゼンなどの概要説明とユースケースの紹介 - IdeaScaleの構造（コミュニティ、キャンペーン、アイデアなど） - キャンペーンとワークフロー作成方法の説明と実施 - セキュリティや監査ログ - ユーザー権限 - ランディングページ - リアルタイム言語翻訳や禁止用語設定など - まとめ
イノベーション人材育成プログラム	イノベーションに必要な力量を学びます。イノベーションの国際資格取得まで行います。	<p>国際的なイノベーション研究組織：Global Innovation Management Institute が認定するイノベーションの国際資格を取得。研修および資格試験は英語もしくは日本語で実施できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イノベーションマインドセット&スキルセット診断 ・IMBOK Leve1 日本語テキストによる講義と自己学習 ・アイデア出しのワークショップ（SPEED IDEATION） ・IMBOK試験対策講義 ・IMBOK認定試験オンライン受験 <p>参考価格：128,000円（税別）/名（最小開催人数:2人）</p>
イノベーション相談会	イノベーション管理ツール『IdeaScale』の効果的な利用によってイノベーションを活性化させるための方法を見つけます。	<p>イノベーション管理ツール『IdeaScale』に関する課題や悩みを解決するための相談会。さまざまなユースケースや活用例などを共有させていただきます。</p> <p>組織の状況・状態から課題を特定し、解決策をアドバイスいたします。次の成熟度へステップアップするために役立ちます。</p>
イノベーションサポーター	新規事業開発・イノベーションに関する必要なりソースとして経営コンサルタントや新規事業開発の専門家がお客さまのイノベーションを支援します。	<p>人的リソースや経験・知識を補完するために、経営コンサルタント、新規事業コンサルタントなどが外部からアドバイザーとしてサポートします。</p> <p>※IdeaScaleのキャンペーンを選択いただき依頼ください。</p>
カスタマーサクセス（専任担当）	新規事業開発・イノベーションに関する必要なりソースとしてカスタマーサクセスが専任としてお客さまのイノベーションを支援します。	<p>新規事業開発およびイノベーションに関してお客さまと一緒に伴走する支援サポートです。</p>

私たちのサービス

ご検討にあたり

無料トライアル

サポートサービス

毎月開催：IdeaScaleユーザーと著名なイノベーターたちとの交流会

IdeaScaleジャパン株式会社は、イノベーション管理ツール『IdeaScale』の契約ユーザーに対して、スタートアップ企業の創業者、大手企業で新規事業やイノベーションを担う、役員クラスの有名人・著名人などから経験・知識を学ぶイベントを毎月開催しています。（以下、2024年4月開催時のイベント）

イベント開催報告 | 2024年4月17日 IDEASCALEユーザー×イノベーター交流会

🕒 2024年4月18日 🔄 2024年4月19日 👤 OhtsukaKazuhiro 📁 ブログ

テーマ：生成AIとロボット



毎月開催されるイノベーション管理ツール『IdeaScale』の導入ユーザーと様々な業界で活躍するイノベーターの方々との交流会が2024年4月17日に開催されました。

<https://ideascale.co.jp/blog/event-report-2024-04-17/>

(講演者)
大阪音楽大学音楽学部ミュージックビジネス専攻助教
慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究所リサーチャー
ロボットパートナー
博士（メディアデザイン学）
太田 智美 様

(講演者)
博報堂D Yホールディングス
執行役員 Chief AI Officer、Human-Centered AI
Institute代表
森 正弥 様

(講演者)
ユカイ工学株式会社
Yukai Engineering Inc.
CEO
青木 俊介 様

私たちのサービス

ご検討にあたり

無料トライアル

サポートサービス

IDEASCALE

日常的にイノベーションを起こす社会へ変革

IDEASCALE

IDEASCALE